

派遣労働者の同一労働同一賃金ルール施行状況とコロナ禍における就業状況に関する調査

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
回答は、各ページ60分以内に送信してください。
JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

推奨ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 11
Firefox 14.0以降
Google Chrome 21.0以降

推奨OS

Windows10
Windows8

次へ

.....<改ページ>.....

貴社全体についておろかがいします。

[必須]

Q1 貴社が派遣事業を開始した年はいつですか。

西暦 年 *半角数字で

.....<改ページ>.....

[必須]

Q2 貴社は、いわゆる資本系グループ派遣会社にあたりますか。

はい

いいえ

.....<改ページ>.....

[必須]

Q3 貴社は、優良派遣業者に認定されていますか。

はい

いいえ

.....<改ページ>.....

貴社で現在実施している人材サービス関連事業についておろかがいします。

[必須]

Q4.1 貴社で現在実施している人材サービス関連事業についてすべて選択してください。(複数回答可)

専門・技術系業務派遣

事務系業務派遣

製造系業務派遣

販売・サービス系業務派遣

医療・福祉系業務派遣

日雇い等のスポット派遣

業務請負事業

人材紹介事業

外国人労働者を対象とした人材サービス事業

高齢者を対象とした人材サービス事業

クラウドソーシング事業

その他 ()

.....<改ページ>.....

[回答者条件]

Q4.1で [2] 個以上 を選択した方のみ

[必須]

Q4.2 最も売上が多い事業は何ですか。

専門・技術系業務派遣

事務系業務派遣

- 製造系業務派遣
- 販売・サービス系業務派遣
- 医療・福祉系業務派遣
- 日雇い等のスポット派遣
- 業務請負事業
- 人材紹介事業
- 外国人労働者を対象とした人材サービス事業
- 高齢者を対象とした人材サービス事業
- クラウドソーシング事業
- その他

.....<改ページ>.....

貴事業所の派遣事業についておろかかいたします。

Q5.1 貴事業所の2019年度の派遣事業による売上高はいくらですか。
 ※2020年に提出した労働者派遣事業収支決算書の内容を転記してください。

億 万円 ※半角数字で

.....<改ページ>.....

Q5.2 貴事業所の2019年度の派遣事業による当期純利益はいくらですか。

※2020年に提出した労働者派遣事業収支決算書の内容を転記してください。
 ※当期純利益がマイナス(赤字)の場合、「-」(マイナス)を付けて数値入力してください。(入力例：-150)

億 万円 ※半角数字で

.....<改ページ>.....

Q6 2019年度に取引のあった派遣先事業所をおしえてください。
 欄数で結構です。実情が無い場合には0をご記入ください。

約 事業所 ※半角数字で

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Q6で『1.約』に[0]より多く 数値を入力した方のみ

【必須】

Q7.1 取引先で最も多い企業規模(従業員規模)を選択してください。

- 1~29人
- 30~99人
- 100~299人
- 300~999人
- 1000~4999人
- 5000人以上

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Q6で『1.約』に[0]より多く 数値を入力した方のみ

【必須】

Q7.2 取引先で多い業種は何ですか。上位3つまでをお答えください。

- 建設業
- 製造業
- 情報通信業
- 運輸業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 飲食店・宿泊業
- 医療・福祉
- その他サービス業
- 官公庁・公的機関
- その他 ()

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q6で「1.あり」に [0] より多く 数値を入力した方のみ

Q8 貴事業所の派遣料金に占めるマージン率はどれくらいですか。

* マージン率は派遣料金平均額と派遣労働者の賃金平均額の差額、派遣料金平均額に占める割合です。

% * 半角数字で

-----<改ページ>-----

【必須】

Q9 2019年度の派遣労働者数等雇用実績（実人数）をご記入ください。

* 2020年に提出した労働者派遣事業報告の第2面「年度報告」の内容から転記してください。派遣労働者がいない場合は「いない」を選択してください。

無期雇用派遣労働者数（2019年度）	→	<input type="text"/>	<input type="radio"/>	い
有期雇用派遣労働者数（2019年度）	→	<input type="text"/>	<input type="radio"/>	ない

* 半角数字で

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「2.いない」

かつ

Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「2.いない」

いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQ9 今後、労働者派遣事業を継続しますか。

継続予定

継続しない

わからない

-----<改ページ>-----

【終了（END2）】

SQ9で「2.継続しない」～「3.わからない」

いずれかを選択した方のみ

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」

いずれかを選択した

Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」

いずれかを選択した方のみ

Q10 2019年度の労働者派遣契約の期間別件数（延べ件数）をご記入ください。

* 2020年に提出した労働者派遣事業報告の第2面「年度報告」の内容から転記してください。いない場合は「0」を入力してください。

1日以下のもの 件 * 半角数字で

1日を超え7日以下のもの 件

7日を超え1か月以下のもの 件

1か月を超え2か月以下のもの 件

2か月を超え3か月以下のもの 件

3か月を超え6か月以下のもの 件

6か月を超え12か月以下のもの 件

1年を超え3年以下のもの 件

3年を超えるもの 件

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」

または

Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」

いずれかを選択した方のみ

【必須】

Q11 2019年度に在籍した全派遣労働者のうち、3年以上雇用している人は何割くらいですか。

1割未満

1～2割未満

2～3割未満

3～4割未満

4～5割未満

5割以上

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した
または
Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Q12_1 2019年度（延生産）に離職した派遣労働者は何人ですか。

無期雇用、有期雇用の派遣労働者についてお答えください。該当者がいない場合は「いない」を選択してください。

い
いる
ない
（人）

無期雇用派遣労働者	→	<input type="text"/>	●
有期雇用派遣労働者	→	<input type="text"/>	●

*半角数字で

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q12_1で「1.無期雇用派遣労働者」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した方のみ

Q12_2 2019年度に離職した無期雇用の派遣労働者のうち、自己都合離職者の割合は何割ですか。

【無期雇用派遣労働者】 離職者数

● 0割（自己都合で辞めた人はいない）

● 約1割

● 約2割

● 約3割

● 約4割

● 約5割

● 約6割

● 約7割

● 約8割

● 約9割

● 約10割

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q12_1で「2.有期雇用派遣労働者」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した方のみ

Q12_3 2019年度に離職した有期雇用の派遣労働者のうち、自己都合離職者の割合は何割ですか。

【有期雇用派遣労働者】 離職者数

● 0割（自己都合で辞めた人はいない）

● 約1割

● 約2割

● 約3割

● 約4割

● 約5割

● 約6割

● 約7割

● 約8割

● 約9割

● 約10割

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した
または
Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した方のみ

真事業所の社員（派遣労働者を除く）についてお答えください。

Q13 真事業所で働く派遣労働者以外の社員数と営業担当者数等について、下記に人数をお答えください。該当者がいない場合は「0」を入力してください。

派遣労働者以外の社員数 人 *半角数字で
(契約社員等、正社員以外の雇用形態の者も含む)

<内訳>

うち正社員の数 人

うち営業担当者数 人

(契約社員等、正社員以外の雇用形態の者も含む)

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」いづれかを選択した
または

Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」いづれかを選択した方のみ

貴事業所における、派遣業務と賃金についておうかがいします。

【必須】

Q14 下記、業務リストから2019年度に派遣した業務をすべて選択してください。（複数回答可）

* 2020年に提出した労働者派遣事業報告書で報告した業務を選択してください。

■ 法人・団体役員	■ その他の専門的職業従事者	■ 生産設備制御・監視従事者
■ 法人・団体管理職員	■ 一般事務従事者	■ 機械組立設備制御・監視従事者
■ その他管理的職業従事者	■ 会計事務従事者	■ 製品製造・加工処理従事者
■ 研究者	■ 生産関連事務従事者	■ 機械組立従事者
■ 農林水産技術者	■ 営業・販売事務従事者	■ 機械整備・修理従事者
■ 製造技術者	■ 外勤事務従事者	■ 製品検査従事者
■ 建築・土木・測量技術者	■ 運輸・郵便事務従事者	■ 機械検査従事者
■ 情報処理・通信技術者	■ 事務用機器操作員	■ 生産関連・生産類似作業従事者
■ その他技術者	■ 商品販売従事者	■ 鉄道運転従事者
■ 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	■ 販売類似職業従事者	■ 自動車運転従事者
■ 保健師、助産師、看護師	■ 営業職業従事者	■ 船舶・航空機運転従事者
■ 医療技術者	■ 家庭生活支援サービス職業従事者	■ その他の輸送従事者
■ その他の保健医療従事者	■ 介護サービス職業従事者	■ 定置・建設機械運転従事者
■ 社会福祉専門職業従事者	■ 保健医療サービス職業従事者	■ 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
■ 法務従事者	■ 生活衛生サービス職業従事者	■ 電気工事従事者
■ 経営・金融・保険専門職業従事者	■ 飲食物調理従事者	■ 採掘従事者
■ 教員	■ 接客・給仕職業従事者	■ 運搬従事者
■ 宗教家	■ 居住施設・ビル管理員	■ 清掃従事者
■ 著述家、記者、編集者		■ 包装従事者

■ 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	■ その他のサービス職業従事者	■ 分類不能の職業
■ 音楽家、舞台芸術家	■ 農業従事者	
■ 漁業従事者	■ 漁業従事者	

.....<改ページ>.....

【必須】
SQ14_1_1 2019年度に派遣した業務のうち、最も人数が多い業務をお選びください。
最も人数が多い業務

■ 法人・団体役員	■ その他の専門的職業従事者	■ 生産設備制御・監視従事者
■ 法人・団体管理職員	■ 一般事務従事者	■ 機械組立設備制御・監視従事者
■ その他管理的職業従事者	■ 会計事務従事者	■ 製品製造・加工処理従事者
■ 研究者	■ 生産関連事務従事者	■ 機械組立従事者
■ 農林水産技術者	■ 営業・販売事務従事者	■ 機械整備・修理従事者
■ 製造技術者	■ 外勤事務従事者	■ 製品検査従事者
■ 建築・土木・測量技術者	■ 運輸・郵便事務従事者	■ 機械検査従事者
■ 情報処理・通信技術者	■ 事務用機器操作員	■ 生産関連・生産類似作業従事者
■ その他技術者	■ 商品販売従事者	■ 鉄道運転従事者
■ 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	■ 販売類似職業従事者	■ 自動車運転従事者
■ 保健師、助産師、看護師	■ 営業職業従事者	■ 船舶・航空機運転従事者
■ 医療技術者	■ 家庭生活支援サービス職業従事者	■ その他の輸送従事者
■ その他の保健医療従事者	■ 介護サービス職業従事者	■ 定置・建設機械運転従事者
■ 社会福祉専門職業従事者	■ 保健医療サービス職業従事者	■ 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
■ 法務従事者	■ 生活衛生サービス職業従事者	■ 電気工事従事者
■ 経営・金融・保険専門職業従事者	■ 飲食物調理従事者	■ 採掘従事者
■ 教員	■ 接客・給仕職業従事者	■ 運搬従事者
■ 宗教家	■ 居住施設・ビル管理員	■ 清掃従事者

● 著述家、記者、編集者	● その他のサービス職業従事者
● 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	● 農業従事者
● 音楽家、舞台芸術家	● 漁業従事者

-----<改ページ>-----

【必須】
SQ14.1.2 2019年度に派遣した業務のうち、2番目に人数が多い業務をお選びください。
2番目に人数が多い業務

● 法人・団体役員	● その他の専門的職業従事者	● 生産設備制御・監視従事者
● 法人・団体管理職員	● 一般事務従事者	● 機械組立設備制御・監視従事者
● その他管理的職業従事者	● 会計事務従事者	● 製品製造・加工処理従事者
● 研究者	● 生産関連事務従事者	● 機械組立従事者
● 農林水産技術者	● 営業・販売事務従事者	● 機械整備・修理従事者
● 製造技術者	● 外勤事務従事者	● 製品検査従事者
● 建築・土木・測量技術者	● 運輸・郵便事務従事者	● 機械検査従事者
● 情報処理・通信技術者	● 事務用機器操作員	● 生産関連・生産類似作業従事者
● その他技術者	● 商品販売従事者	● 鉄道運転従事者
● 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	● 販売類似職業従事者	● 自動車運転従事者
● 保健師、助産師、看護師	● 営業職業従事者	● 船舶・航空機運転従事者
● 医療技術者	● 家庭生活支援サービス職業従事者	● その他の輸送従事者
● その他の保健医療従事者	● 介護サービス職業従事者	● 定置・建設機械運転従事者
● 社会福祉専門職業従事者	● 保健医療サービス職業従事者	● 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
● 法務従事者	● 生活衛生サービス職業従事者	● 電気工事従事者
● 経営・金融・保険専門職業従事者	● 教員	● 採掘従事者
● 教員	● 飲食物調理従事者	● 運輸従事者
● 宗教家		

● 著述家、記者、編集者	● 接客・給仕職業従事者
● 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	● 居住施設・ビル等管理人
● 音楽家、舞台芸術家	● その他のサービス職業従事者
	● 農業従事者
	● 漁業従事者

-----<改ページ>-----

【必須】
SQ14.1.3 2019年度に派遣した業務のうち、3番目に人数が多い業務をお選びください。
3番目に人数が多い業務

● 法人・団体役員	● その他の専門的職業従事者	● 生産設備制御・監視従事者
● 法人・団体管理職員	● 一般事務従事者	● 機械組立設備制御・監視従事者
● その他管理的職業従事者	● 会計事務従事者	● 製品製造・加工処理従事者
● 研究者	● 生産関連事務従事者	● 機械組立従事者
● 農林水産技術者	● 営業・販売事務従事者	● 機械整備・修理従事者
● 製造技術者	● 外勤事務従事者	● 製品検査従事者
● 建築・土木・測量技術者	● 運輸・郵便事務従事者	● 機械検査従事者
● 情報処理・通信技術者	● 事務用機器操作員	● 生産関連・生産類似作業従事者
● その他技術者	● 商品販売従事者	● 鉄道運転従事者
● 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	● 販売類似職業従事者	● 自動車運転従事者
● 保健師、助産師、看護師	● 営業職業従事者	● 船舶・航空機運転従事者
● 医療技術者	● 家庭生活支援サービス職業従事者	● その他の輸送従事者
● その他の保健医療従事者	● 介護サービス職業従事者	● 定置・建設機械運転従事者
● 社会福祉専門職業従事者	● 保健医療サービス職業従事者	● 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
● 法務従事者	● 経営・金融・保険専門職業従事者	● 電気工事従事者

● 教員	● 生活衛生サービス職業従事者	● 探鉱従事者
● 宗教家	● 飲食物調理従事者	● 運搬従事者
● 著述家、記者、編集者	● 接客・給仕職業従事者	● 清掃従事者
● 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	● 居住施設・ビル等管理人	● 包装従事者
● 音楽家、舞台芸術家	● その他のサービス職業従事者	● 分類不能の職業

- 農業従事者
- 漁業従事者

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した
または
Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した方のみ

SQ14.2 お答えいただいた派遣労働者が1番多い[回答：SQ14.1.1]について、1日8時間あたりの平均賃金と派遣料合計をご記入ください。2020年に労働者派遣事業報告書で報告した内容を参照して回答してください。

- 1位の [回答：SQ14.1.1] の人数 人 *半角数字で
- 1位の [回答：SQ14.1.1] の平均賃金（1日8時間あたり） 円
- 1位の [回答：SQ14.1.1] の平均派遣料金額（1日8時間あたり） 円

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q9で「1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した
または
Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（人）」 いずれかを選択した方のみ

SQ14.3 派遣労働者が1番多い[回答：SQ14.1.1]の平均的な勤続年数（月数は6か月未満切り捨て、6か月以上切り上げてお答えください）

[回答：SQ14.1.1]の平均的な勤続年数

- 0年
- 1年
- 2年
- 3年以上5年未満

- 5年以上10年未満
- 10年以上20年未満
- 20年以上

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
SQ14.1.2で「1.法人・団体役員」～「62.分類不能の職業」 いずれかを選択した方のみ

SQ14.4 お答えいただいた派遣労働者が2番目に多い[回答：SQ14.1.2]について、1日8時間あたりの平均賃金と派遣料合計をご記入ください。2020年に労働者派遣事業報告書で報告した内容を参照して回答してください。

- 2位の [回答：SQ14.1.2] の人数 人 *半角数字で
- 2位の [回答：SQ14.1.2] の平均賃金（1日8時間あたり） 円
- 2位の [回答：SQ14.1.2] の平均派遣料金額（1日8時間あたり） 円

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
SQ14.1.2で「1.法人・団体役員」～「62.分類不能の職業」 いずれかを選択した方のみ

SQ14.5 派遣労働者が2番目に多い[回答：SQ14.1.2]の平均的な勤続年数（月数は6か月未満切り捨て、6か月以上切り上げてお答えください）

[回答：SQ14.1.2]の平均的な勤続年数

- 0年
- 1年
- 2年
- 3年以上5年未満
- 5年以上10年未満
- 10年以上20年未満
- 20年以上

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
SQ14.1.3で「1.法人・団体役員」～「62.分類不能の職業」 いずれかを選択した方のみ

SQ14.6 お答えいただいた派遣労働者が3番目に多い [回答：SQ14.1.3] について、1日8時間あたりの平均賃金と派遣料金額をご記入ください。2020年に労働者派遣事業報告書で報告した内容を参照して回答してください。

3位の [回答：SQ14.1.3] の人数 人 ※半角数字で

3位の [回答：SQ14.1.3] の平均賃金（1日8時間あたり） 円

3位の [回答：SQ14.1.3] の平均派遣料金額（1日8時間あたり） 円

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

SQ14.1.3で『1.法人・団体役員』～『62.分類不能の職業』 いずれかを選択した方のみ

SQ14.7 派遣労働者が3番目に多い [回答：SQ14.1.3] の平均的な勤続年数（月数は6か月未満切り捨て、6か月以上切り上げてお答えください）を選択してください。

[回答：SQ14.1.3] の平均的な勤続年数

● 0年

● 1年

● 2年

● 3年以上5年未満

● 5年以上10年未満

● 10年以上20年未満

● 20年以上

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で『1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）』で『1.いる（人）』 いずれかを選択した

または

Q9で『2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）』で『1.いる（人）』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQ14.8 お答えいただいた派遣労働者が1番多い業務について、

[回答：SQ14.1.1]（職種）には賃金表がありますか。

[回答：SQ14.1.1]

● 派遣労働者の有する能力やスキル、職位、職階に基づいた賃金表がある

● 必要能力やスキルに基づいた派遣料金表があり、それに伴って賃金が決まる（賃金表はない）

● 必要能力やスキルに基づいた派遣料金表や賃金表はない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

SQ14.1.2で『1.法人・団体役員』～『62.分類不能の職業』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQ14.9 お答えいただいた派遣労働者が2番目に多い業務について、

[回答：SQ14.1.2]（職種）には賃金表がありますか。

[回答：SQ14.1.2]

● 派遣労働者の有する能力やスキル、職位、職階に基づいた賃金表がある

● 必要能力やスキルに基づいた派遣料金表があり、それに伴って賃金が決まる（賃金表はない）

● 必要能力やスキルに基づいた派遣料金表や賃金表はない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

SQ14.1.3で『1.法人・団体役員』～『62.分類不能の職業』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQ14.10 お答えいただいた派遣労働者が3番目に多い業務について、

[回答：SQ14.1.3]（職種）には賃金表がありますか。

[回答：SQ14.1.3]

● 派遣労働者の有する能力やスキル、職位、職階に基づいた賃金表がある

● 必要能力やスキルに基づいた派遣料金表があり、それに伴って賃金が決まる（賃金表はない）

● 必要能力やスキルに基づいた派遣料金表や賃金表はない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で『1.無期雇用派遣労働者数（2019年度）』で『1.いる（人）』 いずれかを選択した

または

Q9で『2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）』で『1.いる（人）』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Q15 派遣労働者の手取り賃金（通勤手当除く）には、以下の項目が反映されていますか。

反
映
さ
れ
て
い
な
い
一
部
の
派
遣
労
働
者
に
す
べ
て
の
派
遣
労
働
者

反映されている の賃金に反映されている	
職務の内容	→ ● ● ● ● ●
職務の成果	→ ● ● ● ● ●
能力・経歴	→ ● ● ● ● ●

.....<改ページ>.....

貴事業所における、同一労働同一賃金の法施行後の状況についてお答えをお願いします。

【必須】
QE1 貴事業所における同一労働同一賃金の実施状況として、最も近いのはどれですか。

- (ほぼ完璧に実施できている
- 概ね問題がなく実施できている
- 試行錯誤しながら実施している
- 十分に実施できていない
- まだ実施できていない

.....<改ページ>.....

【必須】
QE2 貴事業所では「派遣均等・均衡方式」「労使協定方式」のどちらの方式を選択していますか。

- 派遣先均等・均衡方式
- 労使協定方式
- 2方式併用（派遣先均等・均衡方式が主）
- 2方式併用（労使協定方式が主）
- 2方式併用（半々）
- わからない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QE2で『2.労使協定方式』～『5.2方式併用（半々）』いずれかを選択した方のみ

【必須】
SQE2_1 労使協定方式を選択した事業所にかかっています。派遣労働者と比較する「一般労働者の賃金」は、どの統計調査に基づきますか、使用している統計をすべてお答えください。（複数回答可）

- 賃金構造基本統計調査
- 職業安定業務統計
- その他（具体的に： ）
- わからない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QE2で『2.労使協定方式』～『5.2方式併用（半々）』いずれかを選択した方のみ

【必須】
SQE2_2 労使協定方式を選択した事業所にかかっています。法施行前の派遣労働者の賃金水準は「一般労働者の賃金」に比べて概ねどの水準にありましたが、派遣労働者によって異なる場合は、最も多いパターンをお答えください。

- 派遣賃金の方が低かった
- 一般賃金と派遣賃金はあまり変わらなかった
- 派遣賃金の方が高かった

.....<改ページ>.....

【必須】
QE3 同一労働同一賃金の法施行後、派遣製造の平均はどの程度変化しましたか。

- かなり増えた（6%以上）
- やや増えた（4～5%程度）
- 少し増えた（1～3%程度）
- 変わらなかった
- 減った
- わからない

-----<改ページ>-----

【必須】

QE4 同一労働同一賃金の法施行後、派遣労働者の手取り賃金はどのように変化しましたか。派遣労働者によって異なる場合は、最も多いパターンをお答えください。

かなり増えた (6%以上)	→	●	●	●	●	●	●
やや増えた (4~5%程度)	→	●	●	●	●	●	●
少し増えた (1~3%程度)	→	●	●	●	●	●	●
変わらなかった	→	●	●	●	●	●	●
減った	→	●	●	●	●	●	●
わからない	→	●	●	●	●	●	●

手取り賃金の総額 (交通費、各種手当、賞与等含む) → ● ● ● ● ● ● ● ●

交通費を除いた、手取り賃金の総額 (各種手当、賞与等を含む) → ● ● ● ● ● ● ● ●

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

QE2で『2.労働協定方式』～『5.2.方式併用(半々)』いずれかを選択した方のみ

【必須】

QE5 労働協定方式を選択した事業所にかかっています。同一労働同一賃金の労働協定を締結する際に、貴事業所では過半数代表者を選出していますか。

- 派遣労働者を過半数代表者として選出している
- 内勤社員や営業等、派遣労働者以外の者を過半数代表者として選出している
- 過半数労働組合があるため、過半数代表者は選出していない
- わからない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

QE5で『1.派遣労働者を過半数代表者として選出している』～『2.内勤社員や営業等、派遣労働者以外の者を過半数代表者として選出している』いずれかを選択した方のみ

【必須】

QE5.1 過半数代表者を選出している。と答えた事業所にかかっています。過半数代表者をどのように選出しますか。実施した方法をすべて選択してください。(複数回答可)

● 拳手

● 投票 (紙)

● 投票 (Web/アプリ)

● 投票 (メール)

● 持ち回り

● その他 ()

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

QE5で『1.派遣労働者を過半数代表者として選出している』～『2.内勤社員や営業等、派遣労働者以外の者を過半数代表者として選出している』いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQE5.2 過半数代表者を選出していると答えた事業所にかかっています。何回くらいから拳手・投票・返信を得ましたか。

● 3割未満

● 3割以上5割未満

● 5割以上

● わからない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

QE5で『1.派遣労働者を過半数代表者として選出している』～『2.内勤社員や営業等、派遣労働者以外の者を過半数代表者として選出している』いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQE5.3 派遣労働者からの拳手・投票・返信を贈やすさのためにどんな取り組みをしていますか。該当するものをすべて選択してください。(複数回答可)

● 過半数代表者の制度について派遣労働者に説明した

● 事前に選挙・選出の周知を丁寧に行った

● 投票・返信の督促を繰り返し行った

● メール・WEB・用紙等、複数の方法を併用した

● ネット、アプリの利用など、投票・返信しやすい方法を導入した

● その他 ()

■ 特に何もしていない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

QE5で『1.派遣労働者を過半数代表者として選出している』～『2.内勤社員や営業等、派遣労働者以外の者を過半数代表者として選出している』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SQE5_4 次回の過半数代表者の選出において、選出方法を見直す予定はありますか。

■ 今回と同じ方法で行う（特に見直さない）

■ 投票・信任期間を延長する

■ 周知を徹底する

■ 督促を強化する

■ ネット、アプリの利用など、投票・返信しやすい方法を追加する

■ 上記以外の方法（）

■ わからない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

QE2で『2.労働協定方式』～『5.2方式併用（半々）』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

QE6 労使協定方式を選択した事業所につながります。

労使協定の内容は、どのような考え方や方針に従って取りまとめましたか。該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）

■ 厚生労働省HPで提示されている労使協定（イメージ）を参考にした

■ 公的機関の窓口で相談した、電話等で問い合わせた

■ 弁護士や社会保険労務士等、外部の専門家の助言を得た

■ 所属する派遣元事業主団体からの助言を得た

■ ネットや本、雑誌等から情報を得た

■ 本社、上層部からの指示、方針に従った

■ 従前からの方法に従った

■ その他（）

■ 特に何もしていない

■ わからない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

QE2で『1.派遣先均等・均衡方式』、『3.2方式併用（派遣先均等・均衡方式が主）』～『5.2方式併用（半々）』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

QE7 派遣先均等均衡方式を選択した事業所につながります。

派遣先均等均衡方式を選択した理由は何かですか。該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）

■ 取引している派遣先の数が少ないから（手間がかからないから）

■ 企業グループ内の方針だから

■ 派遣先の業種による（具体的に：）

■ 派遣している職種や業務による（具体的に：）

■ 派遣先の労働者の賃金の方が、一般賃金よりも低いから

■ （派遣労働者の待遇や派遣料金の引き上げ額に対して）派遣先の理解を得られやすいから

■ 派遣労働者にとって納度が高いから

■ 本来の同一労働同一賃金ルール的主旨に則ったやり方だから

■ その他（）

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

QE2で『1.派遣先均等・均衡方式』、『3.2方式併用（派遣先均等・均衡方式が主）』～『5.2方式併用（半々）』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

QE8 派遣先均等・均衡方式を選択した事業所につながります。

派遣先の「比較対象労働者」の情報提供について課題はありますか。該当するものをすべて選択してください。（複数回答可）

■ ルールが複雑すぎて、派遣先への説明が難しい

■ ルールが複雑すぎて、派遣先が対応できない

■ 比較対象者を派遣先が選定できない

- 派遣先から提供されている情報に不足がある
- 派遣先から情報提供されるまでに時間がかかる
- コストが高い (手間がかかる)
- 取引している派遣先の数が多く対応できない
- その他 ()
- 特になし

.....<改ページ>.....

【必須】

QE9 同一労働同一賃金の実施により、得られた効果はありますか。(複数回答可)

- 職場の公平・公正化や待遇の向上
- 働く意欲や生産性の向上
- 人材の確保・定着
- 企業イメージの改善
- 訴訟リスクの低下
- 労働組合や過半数代表者との意思の疎通
- その他 ()
- 特になし

.....<改ページ>.....

【必須】

QE10 同一労働同一賃金の実施により、明らかになった課題はありますか。(複数回答可)

- 派遣労働者からの質問や要望が増えた
- 派遣先企業からの質問や要望が増えた
- 派遣先からのオーダーが減り、売り上げが下がった
- 派遣先均等・均衡方式で派遣先の協力が十分に得られない
- 過半数代表者の選出がうまくいかない

- 労使協定方式で、労使協定の内容をまとめることができない
- 運用負荷が大きく、内勤社員や営業の労働時間が増えた
- 労使協定方式の場合、一般労働者の賃金水準の変動が予測できず、長期的な雇用管理が難しい
- 訴訟リスクが増えた
- その他 ()
- 特になし

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

QE11 「1.無期雇用派遣労働者数(2019年度)」で『1.いる(人)』いずれかを選択した方のみ

【必須】

QE11 貴事業所の短期雇用派遣労働者における、下記の制度の適用状況を選択してください。名称が異なっても、性質が同じ場合は「支給あり」として回答してください。

- 支給なし
- 一部社員に支給あり
- 無期雇用派遣全員に支給あり

- 通勤手当 (交通費) / 出張旅費
通勤費の全額または一部支給 (定期券で支給している場合も含む)、出張にかかると交通費 →
- 技能手当、技術 (資格) 手当など
特定の技能、検定資格などを有する者に支給 →
- 業績手当など
労働者個人、部門、グループを単位として達成した労働者の量的成果及び会社全体として達成した業績に対して支給 →
- 役職手当など
役職の内容に対して支給 →
- 特殊作業、特殊勤務手当
交番勤務などの勤務形態や作業環境に応じて支給 →
- 精進手当など
出勤奨励のため出勤日数を基準として支給 →
- 時間外労働に対して支給される手当
法定で定める額に追加して支給 →

深夜労働または休日労働に対して支給される手当 法定で定める額に追加して支給	→ ● ● ● ●
食事手当 労働時間の途中に食事のための休憩時間がある労働者に対する食費の負担補助として支給	→ ● ● ● ●
単身赴任手当 単身赴任等で家族と別居している者に支給	→ ● ● ● ●
地域手当 特定地域で働く労働者に対する補填として支給	→ ● ● ● ●
家族手当、扶養手当、育児支援手当など 配偶者、子供等の人数・年齢に応じて支給（扶養の有無を問わない）	→ ● ● ● ●
住宅手当など 住宅費（持ち家に係る費用、賃貸住宅の家賃等）の補助として支給	→ ● ● ● ●
上記のいずれにも該当しない手当	→ ● ● ● ●
賞与 給与とは別に支給される金銭、一時金、ボーナス 会社や個人の業績等に運動する場合があります	→ ● ● ● ●
退職金 退職一時金制度や企業年金制度等 規定に応じて支払われる	→ ● ● ● ●
通勤手当（交通費）／出張旅費 通勤費の全額または一部支給（定期券で支給している場合も含む）、出張にかかる交通費	→ ● ● ● ●
技能手当、技術（資格）手当など 特定の技能、検定資格などを有する者に支給	→ ● ● ● ●
業績手当など 労働者個人、部門、グループを単位として達成した労働の量的成果及び会社全体として達成した業績に対して支給	→ ● ● ● ●

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q9で「2.有期雇用派遣労働者数（2019年度）」で「1.いる（A）」 いくつかを選択した方のみ

【必須】

QE12 貴事業所の有期雇用派遣労働者における、下記の制度の適用状況を選択してください。名称が異なっても、性質が同じ場合は「支給あり」として回答してください。

支給なし 一部社員に支給あり 有期雇用派遣全員に支給あり	→ ● ● ● ●
通勤手当（交通費）／出張旅費 通勤費の全額または一部支給（定期券で支給している場合も含む）、出張にかかる交通費	→ ● ● ● ●
技能手当、技術（資格）手当など 特定の技能、検定資格などを有する者に支給	→ ● ● ● ●
業績手当など 労働者個人、部門、グループを単位として達成した労働の量的成果及び会社全体として達成した業績に対して支給	→ ● ● ● ●

役職手当など 役職の内容に対して支給	→ ● ● ● ●
特殊作業、特殊勤務手当 交替制勤務などの勤務形態や作業環境に応じて支給	→ ● ● ● ●
精進動手当など 出勤奨励のため出勤日数を基準として支給	→ ● ● ● ●
時間外労働に対して支給される手当 法定で定める額に追加して支給	→ ● ● ● ●
深夜労働または休日労働に対して支給される手当 法定で定める額に追加して支給	→ ● ● ● ●
食事手当 労働時間の途中に食事のための休憩時間がある労働者に対する食費の負担補助として支給	→ ● ● ● ●
単身赴任手当 単身赴任等で家族と別居している者に支給	→ ● ● ● ●
地域手当 特定地域で働く労働者に対する補填として支給	→ ● ● ● ●
家族手当、扶養手当、育児支援手当など 配偶者、子供等の人数・年齢に応じて支給（扶養の有無を問わない）	→ ● ● ● ●
住宅手当など 住宅費（持ち家に係る費用、賃貸住宅の家賃等）の補助として支給	→ ● ● ● ●
上記のいずれにも該当しない手当	→ ● ● ● ●
賞与 給与とは別に支給される金銭、一時金、ボーナス 会社や個人の業績等に運動する場合があります	→ ● ● ● ●
退職金 退職一時金制度や企業年金制度等 規定に応じて支払われる	→ ● ● ● ●
通勤手当（交通費）／出張旅費 通勤費の全額または一部支給（定期券で支給している場合も含む）、出張にかかる交通費	→ ● ● ● ●
技能手当、技術（資格）手当など 特定の技能、検定資格などを有する者に支給	→ ● ● ● ●
業績手当など 労働者個人、部門、グループを単位として達成した労働の量的成果及び会社全体として達成した業績に対して支給	→ ● ● ● ●

-----<改ページ>-----

【必須】

QE13 下記の教育訓練・福利厚生について、現在何割くらの派遣先が対応してくれていますか。

業務遂行に必要なスキル のための研修の実施	→ ● ● ● ●	2割未満	3割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	把握していない
派遣先で既に行われている 業務研修への参加	→ ● ● ● ●	2割未満	3割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	把握していない
派遣先における食堂、休憩室、更衣室 といった福利厚生施設の利用	→ ● ● ● ●	2割未満	3割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	把握していない
派遣先の転勤者用社宅の利用	→ ● ● ● ●	2割未満	3割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	把握していない

QC1で「4.2020年10～12月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または
 QC1で「5.2020年1～3月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または
 QC1で「6.2020年4～6月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または
 QC1で「7.2020年7～9月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または
 QC1で「8.2020年10～12月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した方のみ

【必須】
 QC1_1 貴事業所の2020年1月～12月までで取り扱った職種すべてを選択してください。（複数回答可）

■ 法人・団体の役員	■ その他の専門的職業従事者	■ 生産設備制御・監視従事者
■ 法人・団体管理職員	■ 一般事務従事者	■ 機械組立設備制御・監視従事者
■ その他管理的職業従事者	■ 会計事務従事者	■ 製品製造・加工処理従事者
■ 研究者	■ 生産関連事務従事者	■ 機械組立従事者
■ 農林水産技術者	■ 営業・販売事務従事者	■ 機械整備・修理従事者
■ 製造技術者	■ 外勤事務従事者	■ 製品検査従事者
■ 建築・土木・測量技術者	■ 運輸・郵便事務従事者	■ 機械検査従事者
■ 情報処理・通信技術者	■ 事務用機器操作員	■ 生産関連・生産類似作業従事者
■ その他技術者	■ 商品販売従事者	■ 鉄道運転従事者
■ 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	■ 販売類似職業従事者	■ 自動車運転従事者
■ 保健師、助産師、看護師	■ 営業職業従事者	■ 船舶・航空機運転従事者
■ 医療技術者	■ 家庭生活支援サービス従事者	■ その他の輸送従事者
■ その他の保健医療従事者	■ 介護サービス職業従事者	■ 定置・建設機械運転従事者
■ 社会福祉専門職業従事者	■ 保健医療サービス職業従事者	■ 建設従事者(建設体工従事者を除く)
■ 法務従事者	■ 生活衛生サービス職業従事者	■ 電気工事従事者
■ 経営・金融・保険専門職業従事者	■ 飲食物調理従事者	■ 採掘従事者
■ 教員	■ 接客・給仕職業従事者	■ 運搬従事者
■ 宗教学家	■ 居住施設・ビル等管理人	■ 清掃従事者
■ 著述家、記者、編集者	■ その他のサービス職業従事者	■ 包装従事者
■ 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者		■ 分類不能の職業

派遣先における安全管理に関する措置・給付 → ● ● ● ● ● ●

-----<改ページ>-----

【必須】
 QC0 貴事業所には、2019年と2020年の2年の間に、派遣労働者はいまいましたか。一時的でも1人でもいた場合は、「はい」を選択してください。

● 無期/有期雇用派遣労働者、両方がいた
● 無期雇用派遣労働者のみいた
● 有期雇用派遣労働者のみいた
● 無期/有期雇用派遣労働者、両方いない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
 QC0で「1.無期/有期雇用派遣労働者、両方がいた」～「3.有期雇用派遣労働者のみいた」 いずれかを選択した方のみ

事業所のコロナ禍での対応についてうかがいます。

【必須】
 QC1 貴事業所の2020年各四半期ごと(1～3月、4～6月、7～9月、10～12月)の派遣労働者数(無期/有期)は、前年度(2019年) 同様に比へ受と、増減はどの程度でしたか。

	増加	同じ	約1～4%減少	約5～9%減少	約10～19%減少	20%以上減少
【無期雇用派遣労働者】	2020年1～3月 → ● ● ● ● ● ●					
	2020年4～6月 → ● ● ● ● ● ●					
	2020年7～9月 → ● ● ● ● ● ●					
	2020年10～12月 → ● ● ● ● ● ●					
【有期雇用派遣労働者】	2020年1～3月 → ● ● ● ● ● ●					
	2020年4～6月 → ● ● ● ● ● ●					
	2020年7～9月 → ● ● ● ● ● ●					
	2020年10～12月 → ● ● ● ● ● ●					

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
 QC1で「1.2020年1～3月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または
 QC1で「2.2020年4～6月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または
 QC1で「3.2020年7～9月」で「1.増加」～「6.20%以上増減」 いずれかを選択した
 または

■ 法務従事者	■ 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
■ 経営・金融・保険専門職業従事者	■ 電気工事従事者
■ 教員	■ 探鉱従事者
■ 宗教家	■ 運輸従事者
■ 著述家、記者、編集者	■ 清掃従事者
■ 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	■ 包装従事者
■ 音楽家、舞台芸術家	■ 分類不能の職業
	■ 生活衛生サービス職業従事者
	■ 飲食物調理従事者
	■ 接客・給仕職業従事者
	■ 居住施設・ビル等管理人
	■ その他のサービス職業従事者
	■ 農業従事者
	■ 漁業従事者

.....<改ページ>.....

(必須) Sqc1.2 派遣労働者が減少した職種の内、貴事業所で最も減少した職種はどれですか。

● 法人・団体役員	● その他の専門的職業従事者	● 生産設備制御・監視従事者
● 法人・団体管理職員	● 一般事務従事者	● 機械組立設備制御・監視従事者
● その他管理的職業従事者	● 会計事務従事者	● 製品製造・加工処理従事者
● 研究者	● 生産関連事務従事者	● 機械組立従事者
● 農林水産技術者	● 営業・販売事務従事者	● 機械整備・修理従事者
● 製造技術者	● 外勤事務従事者	● 製品検査従事者
● 建築・土木・測量技術者	● 運輸・郵便事務従事者	● 機械検査従事者
● 情報処理・通信技術者	● 事務用機器操作員	● 生産関連・生産類似作業従事者
● その他技術者	● 商品販売従事者	● 鉄道運転従事者
● 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	● 販売類似職業従事者	● 自動車運転従事者
● 保健師、助産師、看護師	● 営業職業従事者	● 船舶・航空機運転従事者
● 医療技術者	● 家庭生活支援サービス職業従事者	● その他の輸送従事者
● その他の保健医療従事者	● 介護サービス職業従事者	● 定置・建設機械運転従事者
● 社会福祉専門職業従事者	● 保健医療サービス職業従事者	● 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)

■ 音楽家、舞台芸術家
■ 農業従事者
■ 漁業従事者

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QC1で「1.2020年1～3月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「2.2020年4～6月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「3.2020年7～9月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「4.2020年10～12月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「5.2020年1～3月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「6.2020年4～6月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「7.2020年7～9月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した
または
QC1で「8.2020年10～12月」で「3.約1～4%減少」～「6.2.0%以上減少」 いずれかを選択した

(必須) Sqc1.1 派遣労働者が減少した事業所にうかがいます。減少した職種すべてを選択してください。(複数回答可)

■ 法人・団体役員	■ その他の専門的職業従事者	■ 生産設備制御・監視従事者
■ 法人・団体管理職員	■ 一般事務従事者	■ 機械組立設備制御・監視従事者
■ その他管理的職業従事者	■ 会計事務従事者	■ 製品製造・加工処理従事者
■ 研究者	■ 生産関連事務従事者	■ 機械組立従事者
■ 農林水産技術者	■ 営業・販売事務従事者	■ 機械整備・修理従事者
■ 製造技術者	■ 外勤事務従事者	■ 製品検査従事者
■ 建築・土木・測量技術者	■ 運輸・郵便事務従事者	■ 機械検査従事者
■ 情報処理・通信技術者	■ 事務用機器操作員	■ 生産関連・生産類似作業従事者
■ その他技術者	■ 商品販売従事者	■ 鉄道運転従事者
■ 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	■ 販売類似職業従事者	■ 自動車運転従事者
■ 保健師、助産師、看護師	■ 営業職業従事者	■ 船舶・航空機運転従事者
■ 医療技術者	■ 家庭生活支援サービス職業従事者	■ その他の輸送従事者
■ その他の保健医療従事者	■ 介護サービス職業従事者	■ 定置・建設機械運転従事者
■ 社会福祉専門職業従事者	■ 保健医療サービス職業従事者	

● 法務従事者	● 生活衛生サービス職業従事者	● 電気工事従事者
● 経営・金融・保険専門職業従事者	● 飲食物調理従事者	● 採掘従事者
● 教員	● 接客・給仕職業従事者	● 運輸従事者
● 宗教家	● 居住施設・ビル等管理人	● 清掃従事者
● 著述家、記者、編集者	● その他のサービス職業従事者	● 包装従事者
● 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	● 農業従事者	● 分類不能の職業
● 音楽家、舞台芸術家	● 漁業従事者	

.....<改ページ>.....

【回答条件】

QC1で「1.2020年1～3月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「2.2020年4～6月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「3.2020年7～9月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「4.2020年10～12月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「5.2020年1～3月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「6.2020年4～6月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「7.2020年7～9月」で「1.増加」	いずれかを選択した
または	
QC1で「8.2020年10～12月」で「1.増加」	いずれかを選択した方のみ

【必須】

SqC1_3 派遣労働者が増加した事業所にうかがいます。増加した職種すべてを選択してください。（複数回答可）

● 法人・団体役員	● その他の専門的職業従事者	● 生産設備制御・監視従事者
● 法人・団体管理職員	● 一般事務従事者	● 機械組立設備制御・監視従事者
● その他管理的職業従事者	● 会計事務従事者	● 製品製造・加工処理従事者
● 研究者	● 生産関連事務従事者	● 機械組立従事者
● 農林水産技術者	● 営業・販売事務従事者	● 機械整備・修理従事者
● 製造技術者	● 外勤事務従事者	● 製品検査従事者
● 建築・土木・測量技術者	● 運輸・郵便事務従事者	● 機械検査従事者
● 情報処理・通信技術者	● 事務用機器操作員	● 生産関連・生産類似作業従事者
● その他技術者	● 商品販売従事者	

● 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	● 販売類似職業従事者	● 鉄道運転従事者
● 保健師、助産師、看護師	● 営業職業従事者	● 自動車運転従事者
● 医療技術者	● 家庭生活支援サービス職業従事者	● 船舶・航空機運転従事者
● その他の保健医療従事者	● 介護サービス職業従事者	● その他の輸送従事者
● 社会福祉専門職業従事者	● 保健医療サービス職業従事者	● 定置・建設機械運転従事者
● 法務従事者	● 生活衛生サービス職業従事者	● 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
● 経営・金融・保険専門職業従事者	● 飲食物調理従事者	● 電気工事従事者
● 教員	● 接客・給仕職業従事者	● 採掘従事者
● 宗教家	● 居住施設・ビル等管理人	● 運輸従事者
● 著述家、記者、編集者	● その他のサービス職業従事者	● 清掃従事者
● 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	● 農業従事者	● 包装従事者
● 音楽家、舞台芸術家	● 漁業従事者	● 分類不能の職業

.....<改ページ>.....

【必須】

SqC1_4 派遣労働者が増加した職種の内、真事業所で最も増加した職種はどれですか。

● 法人・団体役員	● その他の専門的職業従事者	● 生産設備制御・監視従事者
● 法人・団体管理職員	● 一般事務従事者	● 機械組立設備制御・監視従事者
● その他管理的職業従事者	● 会計事務従事者	● 製品製造・加工処理従事者
● 研究者	● 生産関連事務従事者	● 機械組立従事者
● 農林水産技術者	● 営業・販売事務従事者	● 機械整備・修理従事者
● 製造技術者	● 外勤事務従事者	● 製品検査従事者
● 建築・土木・測量技術者	● 運輸・郵便事務従事者	● 機械検査従事者
● 情報処理・通信技術者	● 事務用機器操作員	● 生産関連・生産類似作業従事者
● その他技術者	● 商品販売従事者	

● 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	● 販売類似職業従事者	● 鉄道運転従事者
● 保健師、助産師、看護師	● 営業職業従事者	● 自動車運転従事者
● 医療技術者	● 家庭生活支援サービス職業従事者	● 船舶・航空機運転従事者
● その他の保健医療従事者	● 介護サービス職業従事者	● その他の輸送従事者
● 社会福祉専門職業従事者	● 保健医療サービス職業従事者	● 定座、建設機械運転従事者
● 法務従事者	● 生活衛生サービス職業従事者	● 建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)
● 経営・金融・保険専門職業従事者	● 飲食物調理従事者	● 電気工事従事者
● 教員	● 接客・給仕職業従事者	● 探鉱従事者
● 宗教家	● 居住施設・ビル等管理人	● 運転従事者
● 著述家、記者、編集者	● その他のサービス職業従事者	● 清掃従事者
● 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	● 農業従事者	● 包装従事者
● 音楽家、舞台芸術家	● 漁業従事者	● 分類不能の職業

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Q C1で「1.2020年1～3月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「2.2020年4～6月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「3.2020年7～9月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「4.2020年10～12月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「5.2020年1～3月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「6.2020年4～6月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「7.2020年7～9月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

Q C1で「8.2020年10～12月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いずれかを選択した
または

【必須】
Q C2 真事業所に在籍する派遣労働者に対し、雇用調整助成金を利用しましたか、

● 利用した

● 利用しなかった

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
Q C2で「1.利用した」 いずれかを選択した方のみ

Sq C2.1 在籍する派遣労働者に対し、雇用調整助成金を利用した事業所にうかがいます。

最初に申請したのは何月ですか 月 ※半角数字で

休業日のうち、1か月1人あたりの平均的な利用日数はどのくらいですか 日/月

雇用調整助成金を利用した平均的な月数(申請月数)はどのくらいですか か月

真事業所の1か月あたりの平均的な利用人数(派遣労働者数)は何人ですか 人

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
Q C2で「1.利用した」 いずれかを選択した方のみ

【必須】
Sq C2.2 在籍する派遣労働者に対し、雇用調整助成金を利用した事業所にうかがいます。
利用している派遣労働者のうち、有期雇用派遣労働者は何割を占めますか。

● 有期派遣労働者はもともとない

● 0割

● 約1割

● 約2割

● 約3割

● 約4割

● 約5割

● 約6割

● 約7割

● 約8割

● 約9割

● 10割

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
SqC2.2で「2.0割」～「12.10割」 いずれかを選択した方のみ

- 【必須】
SqC2.3 在籍する派遣労働者に対し、雇用調整助成金を利用した事業所にうかがいます。
有期雇用／無期雇用に関係なく利用しましたか。
- はい
 - いいえ
 - 無期雇用派遣労働者はもととない

.....<改ページ>.....
【回答者条件】
Qc2で「1.利用した」 いずれかを選択した方のみ

- 【必須】
SqC2.4 在籍する派遣労働者に対し、雇用調整助成金を利用した事業所にうかがいます。
SqC2.4 在籍する派遣労働者に対し、雇用調整助成金を利用した事業所にうかがいます。
休業協定、訓練協定の締結にあたって、どのように労使協定を結びましたか。
- 過半数代表者となる労働組合と締結（合意）した
 - 常時選出している過半数代表者と締結（合意）した
 - 同一労働同一賃金に関する対応などで直近に選出していた過半数代表者と締結（合意）した
 - 当該助成金申請のため選出した過半数代表者と締結（合意）した
 - その他（)

.....<改ページ>.....
【回答者条件】
Qc1で「1.2020年1～3月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「2.2020年4～6月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「3.2020年7～9月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「4.2020年10～12月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「5.2020年1～3月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「6.2020年4～6月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「7.2020年7～9月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
Qc1で「8.2020年10～12月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した方のみ

- 【必須】
Qc3 新型コロナウイルスの流行によって、休業になった派遣先事業所はどの位ありましたか。
- 全くなかった
 - 2割未満
 - 2割以上5割未満
 - 5割以上8割未満
 - 8割以上

.....<改ページ>.....
【回答者条件】
Qc3で「2.2割未満」～「5.8割以上」 いずれかを選択した方のみ

- 【必須】
SqC3.1 休業になった派遣先の契約は、どのくらい維持されましたか。（休業になった派遣先の派遣労働者のうち、契約維持され
た派遣労働者の割合をお答えください）
- 全く維持されなかった
 - 維持されたのは2割未満
 - 維持されたのは2割以上5割未満
 - 維持されたのは5割以上8割未満
 - 維持されたのは8割以上
 - すべて維持された

.....<改ページ>.....
【回答者条件】
Qc3で「2.2割未満」～「5.8割以上」 いずれかを選択した方のみ

- 【必須】
SqC3.2 派遣先が休業になったとき、派遣先に対して派遣契約の維持について交渉しましたが。
- した
 - していない

.....<改ページ>.....
【回答者条件】
Qc3で「2.2割未満」～「5.8割以上」 いずれかを選択した方のみ

【必須】
SqC3.3 派遣先が休業で、派遣契約が維持された派遣労働者について、どのような対応をしましたが、行った対応すべて選択してください。（複数回答可）

- 派遣先の社員と同様に休業扱いにした
- 有給休暇等、休暇を取得させた
- 派遣先の教育訓練を受けられるようにした
- テレワークなどで仕事を続けさせた
- 派遣元の研修等を受けさせた
- 他の派遣先で働いてもらった
- その他（）
- 特に何の対応もしていない

-----<改ページ>-----

【必須】
SqC3.4 派遣先が休業で、派遣契約が維持された派遣労働者に行った対応の内、貴事業所で最も多かったのはどれですか。

- 派遣先の社員と同様に休業扱いにした
- 有給休暇等、休暇を取得させた
- 派遣先の教育訓練を受けられるようにした
- テレワークなどで仕事を続けさせた
- 派遣元の研修等を受けさせた
- 他の派遣先で働いてもらった
- その他

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q C3で「2.2 罰未満」～「5.8 罰以上」 いずれかを選択した方のみ

【必須】
SqC3.5 派遣先が休業になったとき、派遣料金はいくら支払われましたか。派遣先によって異なる場合は、すべて選択してください。（複数回答可）

- 派遣料金の6 罰未満
- 派遣料金の6 罰
- 派遣料金の6 罰より多く8 罰未満
- 派遣料金の8 罰以上
- 全額支払われた
- 派遣料金は支払われなかった

-----<改ページ>-----

【必須】
SqC3.6 派遣先が休業になったとき、支払われた派遣料金の内、貴事業所で最も多かったのはどれですか。

- 派遣料金の6 罰未満
- 派遣料金の6 罰
- 派遣料金の6 罰より多く8 罰未満
- 派遣料金の8 罰以上
- 全額支払われた
- 派遣料金は支払われなかった

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q C3で「2.2 罰未満」～「5.8 罰以上」 いずれかを選択した方のみ

【必須】
SqC3.7 派遣先が休業になったとき、派遣先に対して派遣料金の支払いや、派遣労働者の待遇について交渉しましたか。

- 派遣料金について交渉した
- 派遣労働者の待遇について交渉した
- 両方した
- いずれもしていない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q C3で「2.2 罰未満」～「5.8 罰以上」 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SqC3.8 派遣先が休業になったとき、派遣労働者に休業手当はどのくらい払いまいしたか。派遣労働者によって異なる場合はすべて選択してください。（複数回答可）

- 平均賃金の6割未満
- 平均賃金の6割
- 平均賃金の6割より多く8割未満
- 平均賃金の8割以上
- 全額支払った
- 支払っていない（契約が打ち切られた等の理由により）

-----<改ページ>-----

【必須】

SqC3.9 派遣先が休業になったとき、派遣労働者に支払われた休業手当の割合の内、貴事業所で最も多かったのはどれですか。

- 平均賃金の6割未満
- 平均賃金の6割
- 平均賃金の6割より多く8割未満
- 平均賃金の8割以上
- 全額支払った
- 支払っていない（契約が打ち切られた等の理由により）

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

QC3で『2.2割未満』～『5.8割以上』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SqC3.10 派遣先休業期間中の、派遣労働者への賃金の支払い方として、貴事業所の考え方に最も近いのはどれですか。

- 派遣先が支払う派遣料金の割合（6～10割）に応じて、個別に派遣労働者への賃金の割合（6～10割）を決める
- 派遣先の支払額によらず、派遣労働者には一律の割合で休業手当を支払う
- 雇用調整助成金を利用して、派遣労働者には6割の賃金を支払う

● 派遣労働者の雇用契約を解除し、できるだけ賃金を払わないようにする

● その他（ ）

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

- QC1で『1.2020年1～3月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『2.2020年4～6月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『3.2020年7～9月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『4.2020年10～12月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『5.2020年1～3月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『6.2020年4～6月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『7.2020年7～9月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択したまたは
- QC1で『8.2020年10～12月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

QC4 貴事業所の2020年1月から12月までの間で、コロナ禍の影響により、派遣先都合で派遣契約期間中に契約を打ち切られた派遣労働者はいますか。

- 無期雇用派遣労働者でいる
- 有期雇用派遣労働者でいる
- 両方でいる
- いない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

QC4で『1.無期雇用派遣労働者でいる』～『3.両方でいる』 いずれかを選択した方のみ

SqC4.1 貴事業所の2020年2月から12月までの間で、コロナ禍の影響により、派遣先都合で派遣契約期間中に契約を打ち切られた（正社員除く）人数を、無期/有期雇用派遣労働者別に教えてください。また、そのうち貴事業所を離職した人はどのくらいいますか。

離職した人がいない場合には「0」を入力してください

【無期雇用派遣労働者】

派遣先都合で派遣契約期間中に契約を打ち切られた人数 人 ※半角数字で

うち貴事業所を離職した人数 人

【有期雇用派遣労働者】

人

派遣先都合で派遣契約期間中に契約を打ち切られた人数 人
 うち貴事業所を離職した人数 人

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
 Qc4で『1.無期雇用派遣労働者である』 いずれかを選択した方のみ

【必須】
 Sqc4.2 派遣契約を打ち切られた派遣労働者がいる事業所にうかがいます。
 派遣契約を中途解除されても、貴事業所の雇用契約を維持しましたか。

- 無期雇用派遣労働者の雇用を維持した
- 有期雇用派遣労働者の雇用を維持した
- 無期/有期雇用派遣労働者共に維持した
- 特に維持しなかった

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
 Sqc4.2で『1.無期雇用派遣労働者の雇用を維持した』～『3.無期/有期雇用派遣労働者共に維持した』 いずれかを選択した方のみ

【必須】
 Sqc4.3 どのような雇用維持の対策をとりましたか。実施した措置すべて選択してください。（複数回答可）

有給で自宅待機 （派遣元で休業扱い）	<input type="checkbox"/>	無給で自宅待機 （派遣元で休業扱い）	<input type="checkbox"/>	教育訓練 （派遣元で休業扱い）	<input type="checkbox"/>	派遣元での内勤	<input type="checkbox"/>	新しい派遣先の紹介	<input type="checkbox"/>	請負事業で雇用継続	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="text"/>
【無期雇用派遣労働者】 実施した対策	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
【有期雇用派遣労働者】 実施した対策	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Qc1で『1.2020年1～3月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『2.2020年4～6月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『3.2020年7～9月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『4.2020年10～12月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『5.2020年1～3月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『6.2020年4～6月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『7.2020年7～9月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
 または
 Qc1で『8.2020年10～12月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Sqc5 貴事業所の2020年2月から12月までの間で、平時であれば派遣契約が更新されていた案件で、コロナ禍の影響で派遣契約が変更になったものはありますか。

- コロナ禍の影響と推測されるものがある
- コロナ禍の影響と推測されるものはない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
 Qc5で『1.コロナ禍の影響と推測されるものがある』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Sqc5.1 貴事業所の2020年2月から12月までの間で、平時であれば派遣契約が更新されていた案件で、コロナ禍の影響で派遣契約が変更になったと推測される派遣労働者は、在籍労働者のうちのくはいいますか。

- 約1割
- 約2割
- 約3割
- 約4割
- 約5割
- 約6割
- 約7割
- 約8割
- 約9割
- すべて（稼働者のうち10割）

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Qc5で『1.コロナ禍の影響と推測されるものがある』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Sq5_2 コロナ禍の影響で派遣契約が不更新となった派遣労働者がいる事業所にうかがいます。派遣契約が不更新となった場合、貴事業所の雇用契約を維持しましたか。

- 無期雇用派遣労働者の雇用を維持した
- 有期雇用派遣労働者の雇用を維持した
- 無期/有期雇用派遣労働者共に維持した
- 特に維持しなかった

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Sq5_2で『1.無期雇用派遣労働者の雇用を維持した』～『3.無期/有期雇用派遣労働者共に維持した』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Sq5_3 どのような雇用維持の対策をとりましたか。実施した措置すべてを選択してください。（複数回答可）

- 有給で自宅待機（派遣元で休業扱い）
- 無給で自宅待機（派遣元で休業扱い）
- 教育訓練（派遣元での休業扱い）
- 派遣元での内勤
- 新しい派遣先の紹介
- 請負事業で雇用継続
- その他

【無期雇用派遣労働者
実施した対策

→

【有期雇用派遣労働者
実施した対策

→

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Qc1で『1.2020年1～3月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または
Qc1で『2.2020年4～6月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または

Qc1で『3.2020年7～9月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または
Qc1で『4.2020年10～12月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または
Qc1で『5.2020年1～3月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または
Qc1で『6.2020年4～6月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または
Qc1で『7.2020年7～9月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した
または
Qc1で『8.2020年10～12月』で『1.増加』～『6.20%以上減少』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Qc6 新型コロナウイルスの流行を受け、派遣先の従業員（正社員等）に対し、テレワークが推奨もしくは義務になった派遣先事業所はどの位ありましたか。

- 全くなかった
- 2割未満
- 2割以上5割未満
- 5割以上8割未満
- 8割以上

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Qc6で『2.2割未満』～『5.8割以上』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

Sq6_1 派遣先の従業員（正社員等）に対し、テレワークが推奨もしくは義務になったとき、貴事業所の派遣労働者はどのように対応しましたか。派遣先によって異なる場合はすべて選択してください。（複数回答可）

- 派遣先の従業員と同様にテレワークで働いた
- 派遣労働者はこれまで通り出勤が多かった
- 派遣労働者は有給休暇等、休暇を取得した
- 派遣労働者は派遣契約が打ち切られた
- その他（）

.....<改ページ>.....

【必須】

Sq6_2 テレワークが推奨もしくは義務になったとき派遣労働者に行った対応のうち、貴事業所で最も多かったのはどれですか。

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QC7.1で「1.増強」で『11.1.0 割程度』 いくつかを選択した
または
QC7.1で「2.一番テレワークが多かった月」で『11.1.0 割程度』 いくつかを選択した方のみ

【必須】
Sq7.3 テレワークをした派遣労働者がいる事業所にうかがいます。派遣労働者のテレワークの仕様の状況は、平時に比べてAかBか近い方を選択してください。

A ←	かなりAに近い	● ● ● ● ●	暇になっている
B →	かなりBに近い	● ● ● ● ●	指示命令、要求が少ない
	どちらかと近い	● ● ● ● ●	仕事が効率的になっている
	どちらかと遠い	● ● ● ● ●	非効率的になっている
	どちらかと近い	● ● ● ● ●	職場関連の悩みが減っている
	どちらかと遠い	● ● ● ● ●	悩みが増えている
	どちらかと近い	● ● ● ● ●	スキルが向上している
	どちらかと遠い	● ● ● ● ●	スキルが低下、停滞している
	どちらかと近い	● ● ● ● ●	仕事やりやすいという声が多い
	どちらかと遠い	● ● ● ● ●	仕事やりにくいという声が多い

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QC7.1で「1.増強」で『1.0 割 (いない)』 いくつかを選択した
かつ
QC7.1で「2.一番テレワークが多かった月」で『1.0 割 (いない)』 いくつかを選択した方のみ

【必須】
Sq7.4 テレワークをした派遣労働者がいない事業所にうかがいます。
テレワークをしなかった理由は何か。(複数回答可)

- 派遣先がテレワークを導入しなかったから
- 派遣労働者の就業環境や技術面等から実施が難しかったから
- 派遣労働者の仕事内容がテレワークに適していないから
- コスト的に収合わなかったから
- コロナ禍の影響があまりなかったから
- その他 ()

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QC1で「1.2020年1～3月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「2.2020年4～6月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「3.2020年7～9月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「4.2020年10～12月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「5.2020年1～3月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「6.2020年4～6月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「7.2020年7～9月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「8.2020年10～12月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した方のみ

【必須】
QC8 派遣労働者以外の社員（営業、内勤社員等）で働く方はテレワークを実施しましたが。

- 実施した
- 実施しなかった

.....<改ページ>.....

【回答者条件】
QC1で「1.2020年1～3月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「2.2020年4～6月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「3.2020年7～9月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「4.2020年10～12月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「5.2020年1～3月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「6.2020年4～6月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「7.2020年7～9月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した
または
QC1で「8.2020年10～12月」で『1.増加』～『6.20%以上増少』 いくつかを選択した方のみ

【必須】
QC9 コロナ禍においても、派遣契約が継続している派遣先はどのような傾向がありますか。（複数回答可）

- 貴事業所との取引が長く続いている
- 企業規模が大きいの
- グループ企業等、資本に共通性がある
- 貴事業所の派遣労働者数が多い
- 熟練した派遣労働者が必要である

- 影響の少ない特定の産業、業種である（具体的に： ）
- 行政通知を含めてコンプライアンス意識が高い
- 派遣労働者と派遣先社員の待遇差が小さい
- その他（ ）
- わからない
- 特に傾向はない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

- QC1で「1.2020年1～3月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「2.2020年4～6月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「3.2020年7～9月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「4.2020年10～12月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「5.2020年1～3月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「6.2020年4～6月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「7.2020年7～9月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または
- QC1で「8.2020年10～12月」で「1.増加」～「6.20%以上減少」 いずれかを選択した
または

【必須】

QC10 コロナ禍においても、派遣先との契約が継続している派遣労働者にはどのような傾向がありますか。（複数回答可）

- テクニカル・スキルの高い人
- ヒューマン・スキルが高い人
- 派遣先の評価が高い人
- 派遣先の正社員と同様の仕事をしている人
- 派遣先での勤務が長い人
- 貴事業所での雇用が長い人
- その他（ ）
- わからない
- 特に傾向はない

.....<改ページ>.....

貴事業所の今後の派遣事業について

【必須】

Q16 貴事業所の労働者派遣事業について、今後数年以内の事業展開の見通しについて教えてください。

- 撤退を考えている
- 事業縮小を考えている
- 現状維持
- 事業拡大を考えている
- わからない

.....<改ページ>.....

【回答者条件】

Q16で「1.撤退を考えている」～「2.事業縮小を考えている」 いずれかを選択した方のみ

SQ16 撤退、事業縮小を選択した事業所にうかがいます。
撤退、事業縮小の理由、原因は何ですか。（複数回答可）

- 新型コロナウイルスの拡大
- 同一労働同一賃金ルール
- 労働者の不足
- 競争激化
- その他（具体的に： ）

.....<改ページ>.....

【必須】

Q17 これが最後の設問です。

下記の人材サービス関連事業のうち、今後新しく始めようと考えている事業はありますか（複数回答可）

- 専門・技術系業務派遣
- 事務系業務派遣
- 製造系業務派遣
- 販売・サービス系業務派遣

<input type="checkbox"/> 医療・福祉系業務派遣
<input type="checkbox"/> 日雇い等のスポット派遣
<input type="checkbox"/> 業務請負事業
<input type="checkbox"/> 人材紹介事業
<input type="checkbox"/> 外国人労働者を対象とした人材サービス事業
<input type="checkbox"/> 高齢者を対象とした人材サービス事業
<input type="checkbox"/> クラウドソーシング事業
<input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>)
<input type="checkbox"/> 特になし

.....<改ページ>.....